

1、はじめに

みなさん、お元気ですか？ ついに、この通信も10号まで来ました。イエ～イ、とは言えませぬね。その分、本来学校で過ごすはずだった時間を、みなさんが我慢して家で過ごしたということですから。そして、もうみなさん知っていると思いますが、この時間は5月20日まで続きます。だから、この時間を「ただの無駄な時間にしたくない」と思います。この我慢や、様々な大事なものを失ったことに耐えていることが、いつかきっとみなさんの大きな力になると信じたい。いや、意地でもそうできるように、みんなで力を合わせて伸びていきたい。そう思っています。

さて、きっとみなさんはヒューヒュー言いながら、日々学習の課題をクリアしていることと思います。突然ですが、今月上旬に、文部科学省から、「これだけ『学校での学習時間』が削られているため、この休校中の家庭学習で学んでおくように出された課題は、その後学校で学びなおさずに『終わっちゃったこと』にしていよいよ」という発表がありました。多分、滑川中学校は、全てをそんなドライなことにはしなないと思いますが、全くないことでもありません。時間がかなり足りないことも事実ですし、同じクラスの、「(時間がない中だけど)もっと先のことまで勉強したい」という仲間の希望も叶える必要もあります。つまり、どう考えても、学校再開後も、毎日の家庭学習が大事になるということは避けられないと思います。

だから、今、「最高の学習習慣」を身に付けておいてほしいんです。そのための「山のような課題」でもあるんです。今現在勉強が苦手な人も、学習習慣さえあれば、最後は何とかなる。私は長い経験からそう思っています。これまた、先日行った先生方の勉強会でも、「あせらずゆっくり学びましょう。でも、学校でしかできない学びだけを学校でやり(実験とか、解き方の説明とか、実技とか)、その他のこと(練習問題、プリント、習ったことのまとめなど)は家でやるようなことも大いに必要」と言われました。

そこで、2つのことを宣誓したいと思います(先生だけに・・・(⇐笑うところ))。一つ目、きっと忙しくなる学校再開後の授業なので、先生一同、少しでもわかりやすく、そしておもしろくなるように、全力で準備をしておきます！ お楽しみに！！ 二つ目、この苦しい家庭学習は、君たちに自立と自律(⇐この2つの言葉の意味の違いが分かりますか？ ちょっと難しいですが、どちらもすごく大事だと思う。君が、君らしく生きていくために！)の力を付け、今後の人生の大きな力になってくれるんじゃないかな。・・・だから、今日も頑張りましょう。私たちも、応援だけはたっっっっっぷりしていますよ！

2、お知らせ

- ・臨時休校が、5月20日(水)まで延長になりました。(つまり、現在の予定では再登校は21日(木)からになります)。
- ・それにともない、5月7日(木)に、**家庭訪問**を行います。そこで、次の準備をお願いします。
 - ①1回目と、2回目の課題を、**指定されたとおりの順番に並べ**、袋(2回目の課題を配布したときに使ったビニール袋)に詰めておく。(袋をなくした人は、別の袋でもかまいません)
 - 袋には**自分の名前と4桁番号**を消えないペンで大きく書いておく。
 - 提出する課題と、並べる順番は、**明日のこのコーナー**でお知らせします。絶対に確認をしてください。
 - ②南部、寺家、田中小学校区は7日の午前、西部校区は午後に先生方が回りますので、その課題の入った袋を、「**前回、先生が課題を置いていった場所**(ポストなどや、その近く)」に忘れずに置いてください。

先生方は、時間のない中でたくさんの家を回るので、**絶対に忘れることのないように**してください。本当に困ってしまいます。

③その時間は、急な確認（袋が見当たらない！など）があるかもしれないので、**いつでも電話に出られるように**して待っていてください。

3、最近の職員室のプチ情報！

今日のテーマ： 高校の思い出（中学校の3年間をふまえて）

・高校に行くだけが3年後の進路ではありません。でも、最も多くの人が目指すのが高校であることも事実です。そして、高校入試は苦しいけど、その先の高校生活にはすごく楽しむことがたくさん詰まっているのもこれまた事実。先生方の経験を読んで、ちょっと味見してみませんか？ みなさんの「頑張ってみようかな」につながったらうれしいです！

・1組担任の中瀬先生：野球部でめっちゃ痩せた。人生で一番体がキレてた！中学校では、活動場所が狭いのに部員百人くらいいたので、ハードな練習が十分にできなかった。その分、高校に入学してから練習についていけなくて・・・もっと中学のころから自分で体を動かす習慣を付けておけばよかったって後悔しました。

2組担任の堀先生：高校の総合の時間に、日本の古典作品「伊勢物語」（いせものがたり）の調べ学習をしたのが思い出に残っています。千年以上前のイケメン歌手、在原業平（ありわらのなりひら）について調べたのですが、中学の国語で学んだ古典の知識と結びつくところも多くあり、楽しんで活動していました。中学で国語を頑張ると、高校の国語はもっと面白くなりますよ！

3組担任の徳松先生：英語の授業が4種類ぐらいあって、予習等の勉強が大変でした。（今でも英語は苦手です）そのため、今の内に少しずつ勉強をしましょう。その他には、食堂での日替わりランチを食べるために授業が終わったらすぐに食べに向かったことです。（今は給食大好きです）

4組担任の小田先生：ソフトボール部に入部して、かけがえのない仲間とひたむきに努力することの大切さを学びました。なかなかすぐには努力は実を結ばないけれど、あきらめずにとことんこだわって取り組むことは面白かったです。高校時代の経験がなかったら、辛くても苦しくても諦めずに、今こんなにもがんばれていなかったかもしれません。

5組担任の島崎先生：高校入学後すぐに感じたことは、中学校の時もっと部活動に一生懸命取り組んでおけばよかったなと感じました。そうすれば、推薦で強豪校へ進むこともできたかもしれません。入学してすぐの春季大会は、中学校での実績で試合に出ている同級生もいました。「小さいから」って言われたたくなくて（あと言い訳にたくなくて）3年間スピードとジャンプ力を鍛えました。

副担任の加藤先生：中学校の「いろんなことにチャレンジできる」のもステキですが、高校の「自分らしいことに、より深くチャレンジできる」のもすごく価値のあることだったなあと思います。私は、一番高校時代に「数学の楽しさ」を味わったなあと思います。みなさんにも、そんな時間が待っていますよ！

副担任の島田先生：入学間もない頃、校庭の桜の花が素晴らしくて見とれて歩いていたら段差で足を捻挫し、みるみる腫れて象のような足首になった。部員が足りない友達に頼まれ、軽いノリで剣道部に入ったが、間もなく後悔した。皆さんも部活に入るときはよく考えましょう。

副担任の市江先生：高校は、勉強や将来の夢などがより自分に近い人が集まる分、一生付き合えるような友達ができやすいです。中学校のようにいろんなタイプの人が集まってその中で活動することにも意義がありますが、高校でのより深いところで高め合える友達との3年間は、すごく価値のあるものだったなあと思います。今でもお食事に行く友達が何人もいますよ。大事な一生の財産です。みんなもう「すてきなおばさま」ですけど。

山西：とにかく勉強が苦しくて、そのスピードと量に慣れるのに1年くらいかかりました。授業と部活動が終わって1時間かけて帰宅して、そこから4時間は勉強するのが当たり前だったなあ（寝てしまってやれないこと

も多くありましたが)。テストも多かったですが、そんな生活に慣れていくと、友達とバトルゲームのように競い合うのが楽しくなって…。最後に、行きたかった大学の合格を手にしたときは「頑張ってたよ！」と心から思いました（高校に合格した時もそうでしたが）。そのころから、「勉強は、習慣さえあれば何とかなるなあ」と思っています。

4、Dr.中瀬がお送りする、「家でもできる簡単エクササイズ」！

やあみんな、元気かい？ みんなの健康と筋肉と世界平和を守りたい、Dr.中瀬です。

○インライントレーニング（ランジ姿勢：足を前後に開いて後ろ足のひざを地面に付ける。ひざの真上に頭。）

やり方：ランジ姿勢で両手を頭の上で組み、頭の上でできるだけ大きく円を描く。

お腹に力入れて安定させながら時計回りと反時計回りをそれぞれ 10 回ずつ回します。

バランスを崩さずできたら、前後の足を入れ替えて。

発展：（本来のインライントレ）前後の足が一直線上になるようにして同様に行ってください。バランスはとも取りにくくなります。より体幹の内部（深層筋）が鍛えられ、さまざまな動作のブレが減少します。

※俗にいう「軸」ってやつです。

5、苦しい時に、最も必要なのは何でしょうか？ いろいろあるけれど、私は「笑顔、笑い、ユーモア」だと思っています。苦しい時に苦しい顔をするのなら赤ちゃんでもできる。「今でもかわいいみなさん」(?)も、今や、赤ちゃんほどのかわいさは失っていると仮定するならば、苦しいときに苦しい顔をすれば、周りはただただ気分を悪くする。それは、あまりかっこいい姿ではないですね。そして、「人は、悲しいから泣くんじゃない。泣くから悲しいんだ」そうです。さあ、いまこそ笑顔を！ ということで、ずいぶん前に流行った芸人さんの「悲しいダジャレ」というネタを（覚えているだけ）紹介します。夢中になって聞いてたものを書き起こしたので、（良くも悪くも）一部山西のオリジナルになっちゃってるかもしれません。

加えて、笑顔になるのはもちろん、「他の人はやっていないオンリーワンを生み出す」ことのすごさや、そういうものだけがその人をその世界のてっぺんに連れていくということを、ちょっと感じてくれたらうれしいです。みなさんも、「誰とも違う」という究極のあなたらしさを追究してくださいな（お笑いネタということではないですよ）。

悲しいダジャレ

O：虫を無視する いや無視してる場合じゃない “パクッ”

M：食べた!!

O：シカをシカ(叱)る,夜中まで…

M：許してやれよ!!!! シカ、何したんだよッ!!!! 許してやれよ…

O：ハイ、君の並ぶ所は 牛のうしろで一す

M：どうせ俺は牛のうしろだよ

O：チョコをちょこつとなめる また明日なめる 明後日もなめるかもしれない

O：箱を運ぶ みたいな仕事なんですけど 職業欄に何て書けばいいですかねえ

M：箱運びとか書いとけよ！ 箱を運ぶだけの仕事って何なの？

O：カバをかぼう ウソ

M：ウソつくなよ！ かばってやれよ。

O: ストープがすっ飛ばす フトンがふっ飛んだ ドカンがドッカーン コタツがこー立つ
M: みんなふっ飛んだのにこたつだけ立ったんだ こー立つってどー立つんだよ!

O: 雑煮をぞうさんにあげる ……ぞうさん? ぞ、ぞうさん!?

M: 何があったんだよ!? ぞうさん、寝てるだけだよなっ!? 目を開けてくれよ!!

O: イカが怒った。ぎゅ〜ってしたから。

M: そりゃ怒るよ! ぎゅ〜ってやったら! 色々出ちゃうんだよ!

O: サイをください (サイ)、持って帰れねーけど……。

M: じゃ欲しがんなよ、欲しがんなよ じゃあ、くださいって!!

O: 象が欲しいぞう (象)、持って帰れねーけど……。

M: だから欲しがんなっつーんだよ、でかいから持って帰れないよ!

O: イルカいるか (イルカ) い? いらない、飼うとこねーから。

M: やっと理解した、やっとう理解したよ。

O: 綺麗なお花が話 (花) しかけてきた。俺以外に……